

「宮祭り」体験記

古座川町西川地区の宮祭りに参加させていただきました。

11月22日、23日と行われた宮祭りは、添野川、井野谷、下露、平井、西川5ヶ村の産土神が祀ってある丸山神社で行われました。



22日は宵宮にあたり神事と巫女の舞が奉納され、ライトアップされた境内で幻想的にしめやかに行われました。その後神楽会館へ戻り、獅子舞を舞い、子供から大人までが寄り合い歓談の中、食事を一緒に摂りました。

23日には本宮が行われ、神輿の奉納と獅子舞を奉納し、祭事はここまで。その後、ソロソロと手に袋を持った人が集まってきて、いつの間にか境内は人で埋め尽くされてしまいました。

「それっ！いくぞっ！！」と掛け声がかかり、一斉に餅が撒かれました。

何個かの餅には番号が書いてあり、景品と交換できるようになっていました。日本酒を当てたお父さんは、「今年は大物や」とうれしそうに言っておられました。



区長さんをはじめ住民の皆様にはとても手厚く迎えていただき、なぜか自分の地元に戻ってきたような穏やかで、そして居心地のよい時間を過ごさせていただきました。

「ここでこんな祭りをやっていて、こんな人達がおったなあと知ってることは宝や！」と言っておられた言葉と「また来年もね」と最後まで見送ってくださった西川の方々の温かさが心に残った2日間でした。

(塾生、ざっきー)